

皆様のためのお役立ち情報を発信します。保険や投資を学んでいきましょう！

今回のお話 「NISA と iDeCo の違いについて」

NISA の新しい制度が始まって約 1 年経ちました。皆さんの周りでもすでに新しくなった NISA を利用して資産形成をされている方が多いのではないのでしょうか。また資産形成に興味がある方であれば、NISA だけでなく iDeCo にも関心をお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。そこで今回は iDeCo について簡単にお伝えします。

iDeCo とは、個人型確定拠出年金のことで、国民年金や厚生年金などの公的年金に上乗せすることができる私的年金制度です。加入は任意ですが、掛け金が全額所得控除となるなど節税効果が大いことが特徴です。

iDeCo の税制優遇 3 つ

- ①掛け金が全額所得控除の対象となり、所得税・住民税が軽減される
- ②運用で得られた収益に税金がかからない
- ③年金として受け取る際も控除の対象となる（全額非課税にはならない）

「NISA」も「iDeCo」もアルファベット表記される資産形成の制度ですが、資金を引き出すタイミングに大きな違いがあります。

	NISA	iDeCo
対象年齢	18歳以上	20歳以上65歳未満の 公的年金被保険者 (70歳未満も可能となる見込)
引き出し 可能期間	いつでも可	原則60歳以降

NISA は国内在住の 18 歳以上が始められ、いつでも資金を引き出すことができるという比較的分かりやすい制度であるのに対し、iDeCo は原則 20 歳以上の国民年金の被保険者という条件があり、かつ老後資金という目的があらかじめ決められた制度のため資金は 60 歳まで引き出すことが出来ません。また、給付金を受け取るためには iDeCo を始めてから 10 年以上が経過しないといけないため、60 歳から受け取りたい場合は 50 歳未満で加入する必要があります。

さらに、NISA の投資額は上限の範囲内（生涯 1800 万円）であれば自分で自由に決めることが出来ますが、iDeCo は自営業かどうかや勤めている企業の年金などによって掛金の上限額が異なります。そして、この掛金の上限が、増額の方向で改定される見込みとなっています。これまで上限いっぱいまで拠出していた方も、さらに上乗せすることができるようになるかもしれません。

まずは、ご自身の公的年金支給予定額を算出してみてください。お勤めの方は会社の退職金制度を確認しましょう。そして退職金が少ないかもしれないという会社員の方や、そもそも退職金がなく公的年金のみという自営業の方は、今回の改定を有効に使い、iDeCo を始める、掛金を増やすなど検討してみたいかがでしょうか。

ただ、注意しなくてはいけないのが、iDeCo は 60 歳以上となって受け取る際には基本的には所得税と住民税がかかるということです。その際に利用できる控除の制度もありますが、適用するには少し複雑なルールとなっています。公的年金や企業からの退職金と iDeCo の受け取る時期をずらすなどの“出口”の工夫も必要となってきますので、ライフプランニングの一環としてぜひお気軽にお問合せください。よりよい方法を一緒に考えていきましょう。

NISA はもちろん、iDeCo もおすすめ！（百木の個人的意見）

早いうちから iDeCo を上手に活用して、老後の資産形成に役立てていきましょう！

ChatGPT って使ってますか？

ChatGPT とは OpenAI という人工知能 (AI) の研究を行う企業が開発した「AI アシスタント」のことを言います。さまざまな質問に答えたり、情報を提供したりすることができる上に、対話形式でやり取りができるので、質問をした私たちとコミュニケーションが図れたような感覚になります。

インターネットでだいたいのことが調べられる検索サイトの普及も 3~40 年前では考えられないことなのに、知りたいことを会話のように答えてくれる機能だなんて、小さいころに思い描いた未来世界のようなですね。答えてくれるテーマも幅広く、歴史、科学、文化、旅行、料理など、さまざまな分野において情報を提供しています。また、調査、アイデア出し、学習支援など、多様な目的で利用できます。もちろんテキストの生成や要約、文書の編集なども得意です。

「もう全部 AI にやってもらえばいいよね！」そんな声も聞こえてくれば、「なんでも AI ってこわくない？」という方もいると思います。仕組みや制度、言葉の意味などについて大まかなことを知りたい時に聞いてみると、会話形式でやり取りするので、難しい言葉が出てきた時も追加ですぐに尋ねることが出来て分かりやすいと思います。ただ、細かな情報の信ぴょう性はないため、最終的に何かの判断をする時や行動に移る際には、ご自身で信頼できる情報を確かめる必要がありますのでご注意ください。

ひとまず試しに、会話形式という特性を利用して、独り言をつぶやいてみてください。ちゃんと話し言葉で返事をしてくれますよ。

※ChatGPT に実際に聞いてみた 「お金持ちになりたい」↓



ChatGPT

共有する

お金持ちになりたい

多くの人が「お金持ちになりたい」と思うことがありますが、そのためはいくつかの方法や心構えが必要です。以下のいくつかのポイントが役立つかもしれません：

- 1. 目標設定**
まず、自分が「お金持ち」になるためにどのくらいの額が必要か、具体的な目標を設定しましょう。目標が明確だと、それに向かっての計画が立てやすくなります。
- 2. 収入源を増やす**
給与所得以外に、副業や投資などの複数の収入源を持つことが重要です。スキルを活かして副業を始めたり、株式や不動産に投資することで資産を増やすことができます。
- 3. 投資を学ぶ**
お金を貯めるだけでなく、投資によってお金に働いてもらうことが重要です。株式、債券、不動産、仮想通貨など、投資の基本を学び、リスクを理解しつつ賢く運用することが大切です。
- 4. 支出の管理**
収入が増えても支出が多ければ貯金は増えません。支出を見直し、必要なものとそうでないものをしっかり区別して、無駄遣いを減らすことが鍵です。

ChatGPT にメッセージを送信する

ChatGPT の回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。

LINE 公式アカウントはこちら ↓



LINE 公式アカウントもご活用ください！

各種保険はもちろん NISA や iDeCo のご相談も承ります。
新年度を迎え、転勤や進学等で住所が変わった、加入中の保険を見直したいなど、お気軽にお問い合わせください！



総合保険代理店
株式会社 First